

令和元年度 学校関係者評価委員会 評価表

評価基準 4：重点目標が十分達成できている 3：重点目標がおおむね達成できている
2：重点目標があまり達成できていない 1：重点目標がほとんど達成できていない

項目	重点目標	自己評価（学校）		改善策	学校関係者評価	
		達成状況	4段階評価		4段階評価	ご意見
1 学校生活・生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 学校での生活を楽しく過ごす。 学校や学級で、いじめもなく友達と仲よく過ごす。 先生は困ったことや悩んでいることの相談にのる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活全般については「よくあてはまる」「ややあてはまる」が80%を大きく超えており、概ね満足している。 「先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。」の調査は84.2%と高い。20ポイント以上の上昇がある。 生徒の学校生活全般が改善され、安定してきたことで、「学校や学級で、いじめもなく友達と仲よくすごしている。」の質問では非常に高い。 生徒相互の人間関係が良好に進んでいることで、困りごとや悩みが減少していることが考えられる。 3年生の「学校や学級で、いじめもなく友達と仲よくすごしている。」の調査結果が大きく改善し、「よくあてはまる」は64.5%から78.5%に上昇している。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 巡視や面談・声かけ等を増やし生徒の日々の変化を素早く察知する。 学力・学習指導については、表現できる力がアップしてきており、書く力もついてきた。 今後の課題、重点目標は I、先生は困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。 「学校での生活は楽しい」、「学校や学級で、いじめもなく仲よくすごしている」は、限りなく100%に近づきたい。 	3.5	<ul style="list-style-type: none"> 「先生が相談に乗ってくれる」のポイントが大きく上がったことはすばらしい。 80%以上の生徒が学校生活を楽しんでいるということはいずれにしても素晴らしいことだが、1割ほどの生徒に注目する必要がある。 中学校3年間の人間関係の積み重ねがうまくいっている。 生活全般において安定してきたことがいじめがなく、楽しく学校生活が送れていることにつながっている。 提出物に関する回答が、生徒と教師では差が大きく気になる。生徒の自覚が足りないのだろうか。 登下校のヘルメット、マナーはよくなっているように感じます。
	<ul style="list-style-type: none"> 場に応じて、聞こえる挨拶をする。 遅刻をしないなど時間を守って生活する。 自転車で登校するときはヘルメットをかぶる。 	<ul style="list-style-type: none"> 登下校の生徒の評価が良くでている。 「自転車で登校するときはヘルメットをかぶっている。」は「よくあてはまる」が82.1%から88.2%に上昇。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会の挨拶運動の生活や教職員の登下校指導を毎日行い、聞ける声で挨拶ができるまで呼びかける。 	3.25	<ul style="list-style-type: none"> ヘルメットの着用は目に見えてできることから、100%になるように、生徒たちに考えさせていきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> 予鈴着席、私語をしないなどの規律ある授業ができる。 提出物を忘れずに出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 肯定的な回答は、予鈴着席77.5%、提出物は74.3%となっている。1年生の「よくあてはまる」の回答が23.9%、31.5%でのびていない。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 着席後に取り組める学習課題を準備し、直ちに始めるルーティーンをつくる。 	3.25	

項目	重点目標	自己評価（学校）		改善策	学校関係者評価	
		達成状況	4段階評価		4段階評価	ご意見
2	学力・学習指導 <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えや意見を伝える力など、表現できる力をつける。 授業の内容を理解する。 毎日、家庭学習をする。 朝読書以外にも読書をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「子供は、自分の考えや意見を伝える力が身につけている。」が「よくあてはまる」の回答が少ない。 	2	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題、重点目標はⅡ、自分の考えや意見を伝える力など、表現できる力がついていない。 Ⅲ、朝読書以外にも読書をしている。 「とことん続ける目標」を徹底で自己肯定感を増進させる。 	2.5	<ul style="list-style-type: none"> 「とことん続ける目標」に取り組むことで自己肯定感を感じさせるといふ取り組みはとてもいいと思う。 アンケートの結果が生徒より保護者や教職員の赤い部分(肯定的な意見が少ない)が多いことが気にかかる。 自分の考えを伝えることは発達段階から難しくなってくる頃だが、引き続き取り組みをお願いしたい。 放課後は部活に塾、家庭学習とつなげたり、読書の時間が少なくなっている現状ですが工夫をして時間を確保することを指導してください。
3	進路指導 <ul style="list-style-type: none"> 将来の夢や希望の実現に向けて考えている。 自分の良いところを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「子供は、将来の夢や希望の実現に向けて考えている。」が「よくあてはまる」の回答が少ない。 	2	<ul style="list-style-type: none"> 学習の土台となる「人間力づくり」「人間関係づくり」を最優先に取り組みます。 	2.75	<ul style="list-style-type: none"> 「将来の夢や希望の実現に向けて考えている。」は保護者や教職員より生徒の方が高いので、生徒は表現しないだけで案外、考えながら生活しているのかも知れない。 キャリア教育のさらなる充実をお願いします。
4	道徳教育 <ul style="list-style-type: none"> 社会のルールを守って生活する。 自分が大切な存在であることを知る。 「とことん続ける目標」で、自信につなげる。 道徳の時間に積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 「道徳の時間に積極的に取り組んでいる。」は「よくあてはまる」が24.2%から31.2%。「自分には良いところがある。」は「よくあてはまる」が21.1%から31.2%へとそれぞれ大幅に上昇している。 3年生は生徒間の人間関係が改善され、またトラブルが素早い対応で解決され、3年生の3年間での成長がある。 「子供は『とことん続ける目標』で、自信につながっている。」の肯定的な意見が伸びてない。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題、重点目標はⅤ、「とことん続ける目標」で、自信につながるようになった。この目標が保護者の方に『とことん続ける目標』の浸透が浸透していき、同時に、伝わっていないことがあげられます。 	2.75	<ul style="list-style-type: none"> 是非保護者に伝えてください。

項目	重点目標	自己評価（学校）		改善策	学校関係者評価	
		達成状況	4段階評価		4段階評価	ご意見
5	特別活動 総合学習 部活 <ul style="list-style-type: none"> 生徒会活動や部活動に自主的・積極的に取り組む。 部活動ガイドラインを守り、活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去のデータとも似ており、安定している。 部活動ガイドラインは完全に守られている。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の入部率や継続率を上げていきたい。 保護者や生徒に部活動ガイドラインを周知徹底する。 	3.25	<ul style="list-style-type: none"> 部活動はよく頑張っていると感じる。
6	安全教育 環境教育 <ul style="list-style-type: none"> 事故、不審者、災害等から身を守る方法を知る。 学校の施設・設備を安全にする。 時間いっぱい清掃に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の回答は9割が肯定的な回答であり、教職員も年々良くなっている。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練の形態や実施時期を、事前連絡なしに行う。 	3.25	<ul style="list-style-type: none"> 清掃が行き届き、花も多く、きれいに整えられている。 危険な箇所は早急に直してほしい。 安全安心な学校づくりが大切。
		<ul style="list-style-type: none"> 清掃に取り組んでいる肯定的な意見は83.1%と高いが、「よくあてはまる」のポイントが40%～45%しかない。 	2	<ul style="list-style-type: none"> 現場への到着、清掃開始を素早くすることを徹底する。 	3.0	
7	人権教育 <ul style="list-style-type: none"> 学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応する。 いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくらうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 肯定的な意見は80%前後と高い結果が出ているが、「よくあてはまる」のポイントが少なく、「ややあてはまる」のポイントを加えると高くなる。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題、重点目標は IV、学校や先生は子供同士のトラブルや悩みなどに素早く対応してくれる。 VI、いじめや差別のない楽しい学級や仲間をつくらうとしている。 いじめ対応を素早く、スピード感をもって対処する。 	3.25	
8	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> 学校行事や講演会は、楽しく、充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の肯定的な意見が9割に達しており、保護者の意見もそれに近い。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の夢や、考え、意見を保護者に見てもらったり、聞いてもらったりする。 	3.25	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな分野の方々の講演会はとて面白いと思う。 学校行事の充実を感じる。

項目	重点目標	自己評価（学校）		改善策	学校関係者評価		
		達成状況	4段階評価		4段階評価	ご意見	
9	学校公開情報	<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育方針や教育活動のねらいを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者からの意見や情報を、教職員に日常的に伝わる情報交換を高める。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 学校からの情報発信力をさらに向上させる。 学校と家庭が歩調を合わせて生徒の自己肯定感の育成を行っていきたい 	3.0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の参加が増加していることは素晴らしいと思う。地域ともつながれる行事があるとさらによいと思う。 ホームページのさらなる充実をお願いします。
	公開地域家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に参加する。 学校は授業参観や学校行事などを積極的に公開する。 学校からの便りを保護者にわたす。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信は好評価となっている。 学校からの保護者への情報は適切に伝わっていることが考えられる。 保護者が学校を訪問するPTA活動や学校行事、学校公開、講演会などで、機会が増えている。 保護者の参加者が大幅に増加している。 	3	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の夢や、考え、意見を保護者に見てもらったり、聞いてもらったりする情報発信を強化する。 『とことん続ける目標』を保護者に知ってもらおう。 振り返りシートの保護者の方の記入について協力を依頼する。 	3.0	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの項目を三者で合わせてくださったことでとてもわかりやすくなった。